

資料 1

R6 年度事業報告

認定こども園百華保育園

1. 概要

定員の 78 名のところ年度当初 67 名から最終的に 71 名と一年を通して定員割れであった。
1 号認定こども（教育時間）は満 3 歳児に変更をお願いしたが、転園児がいたため、その後埋まらず 14 名のままとなってしまった。

0 歳、1 歳児ともに年度途中から定員に達し、安定した経営となった。

行事や活動はコロナ禍前同様に行うことができた。コロナ禍で変更したり検討したことで、より良い行事の持ち方になってきており保護者からも好評の声をいただいている。

若手を幼児クラスに配置し、前例にとらわれない保育の提案・実践を期待したものの、何をしたいのかわからないとの声があり、主幹保育教諭やリーダーなどがアドバイスしながらなんとか行事などを終えた状況となりあまり良い結果にはならなかった。

3 歳児クラスでは、気になる子が半数いたため若手 2 人では保育を進めることが困難となり、6 月から第 2 園舎を活用しクラスを分けて保育者を 2 名配置しクラス活動に乗れない子をより丁寧にかかわるようにしたことで、お慶び会前には、再び 1 クラスで保育活動が可能になった。

認定こども園で必須となっている「園評価」の関係者評価（保護）については、前回同様アプリや Google アンケートを利用し効率化を図った。アンケート結果では昨年同様に安全面に対する評価が低かった。（別紙参照）毎月の園だよりにより毎月の訓練の結果を発信する予定であったが、担当者が忘れてしまい伝えることができなかった。

職員の処遇面では、処遇改善手当が新たに公定価格上の人件費を 10.7% 上乘せしたことで、年度末に正職員には 30 万円、パートには勤務時間により 25 万から 5 万円を支給した。

土曜保育のチーム数を 4 から 5 チームにしたことで、年間休日数を 112 日確保することができた。

2. 認定こども園百華保育園運営実績

定員 78 名

R7. 3.31

クラス名	百組（1号）	華組（1号）	保組（1号）	育組（1号）	慶組	真組	合計
年 齢	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	
人 数	14 名（4）	13 名（4）	14 名（4）	13 名（3）	12 名	6 名	71 名（14）

R5 年度 71 名（15）

3. 保育・教育目標

昼間保護者の保育のかける乳児に対し、心身ともに健全な発育を遂げるよう、家庭と園とが常に連携、協力して保育する。

資料 1

特に安全に留意し、情緒の安定をはかる。

- 重点目標
- ◎仏様に手を合わせ、ありがとうのいえる子ども
 - ◎健康で明るく生活力のあるこども
 - ◎優しく、思いやりがあり人を大切にする子ども
 - ◎自然を愛し、豊かな感性を持った子ども
 - ◎思ったこと、感じたことを伝え合える子ども

4. 特別保育事業実績

(1) 延長保育 4時から7時まで

	令和6年度	令和5年度	増 減
全利用者延べ人数	8, 5 9 7	7, 8 8 6	7 1 1
6時以降利用者延べ人数	8 5 5	6 9 5	1 6 0

保育教諭 3名 パート保育補助 3名 看護師 1名 計7名で担当

(2) 未満時保育事業

1歳児3人に1人の職員配置 1歳児12名 担任4名

(3) 障害児保育 市単独障害児保育促進事業対象児童 1名

発達支援（気になる子）対象児童 10名

5. 一時預かり保育事業

年間利用者延べ人数 54名 （年間利用者数 6名）

0歳児預り 1名

6. 園開放・・・ 毎週 年間利用者延べ人数 親子48組

7. その他の事業実績

感染症予防のため引き続き高齢者との交流は中止

8. 保育担当者

	園長	主幹	保育教諭	看護師	管理栄養士	調理師	保育補助	その他	合計
正職員	1	2	13		1	1			18
パート			6	1		1	7	2	17
派遣			1						1
合計	1	2	20	1	1	2	7	2	36

※6年度8月 採用 保育補助 1名 派遣保育教諭 1名

10月～休職 保育教諭1名

9. 苦情相談 特に無し。

資料 1

10. その他

- ・幼児組運動会については、例年暑い中での練習・開催となり熱中症の心配があったため検討を重ね、6月の開催とした。当日は暑かったものの、練習などは例年より安心して行えた。年度替わり間もないため内容は例年より幼いものになったが、楽しめる内容を各クラスの子供たちと考えることができた。

- ・運動会を6月にしたことで、9月の運動会練習がなくなり暑さも続くことから、プール納会を8月31日から9月中旬に変更した。プール遊びを十分楽しむことができた。

- ・日々「ヒヤリハット」の報告を提出しているが、リスクマネジメントチームで取りまとめ定期的に結果を分析し報告している。

また、職員が主体的に職員研修も企画し実践することができている。

- ・助成金をいただいたことで、乳児クラスの食事用のテーブルをすべて買い替えることができた。高さ調節できるものにしたことで、発達や体に合わせて設置し、正しい姿勢で食事ができている。

- ・私学助成金のICT化助成金を申請し、Windows10のサポートが切れる前に9台を入れ替えることができた。

- ・「非常通報装置」を設置し、玄関や門扉にパネルを設置した。